

夏季休業期間中の注意事項

学生のみなさんは、定期試験が終わると夏休みに入りますが、大人数での試験の打ち上げや会食は謹んでください。課外活動については引き続き、以下「レベル A における課外活動の方針」に基づいておこなっていただきますが、活動前後の行動も含め、クラスターなど発生しないよう感染防止に十分配慮しながら活動してください。

夏休み期間中は、以下の点に十分注意をし、秋からの学修に備えてエネルギーを充填してほしいと思います。

○レベル A における課外活動の方針

<https://www.u-tokyo.ac.jp/covid-19/ja/students/policy-A.html>

【コロナウイルス感染拡大の防止】

新型コロナウイルス感染拡大は、第7波のピークが見えず、全国で新規感染者数の増加が続いています。学内の新規感染者報告数も高い水準で推移しています。感染力が高いとされるオミクロン株の BA.5 が流行の中心とみられます。各人にできることとして、従来からの感染対策の継続が重要です。飛沫・接触が多い環境での飲食などリスクの高い行動を避け、体調の管理に努めてください。

ただし、感染対策と同時に暑熱対策も必要です。飛沫感染に注意しながらの水分補給や気温・湿度などの環境に合わせた無理のない活動、適切なマスクの着脱をお願いします。

○新型コロナウイルス感染拡大防止のために

<https://www.u-tokyo.ac.jp/content/400180772.pdf>

○東京大学保健センターウェブサイト

<https://www.hc.u-tokyo.ac.jp/>

【飲酒事故防止の徹底】

・飲酒の強要・20歳未満の飲酒といった、生命の危険を伴う事故にもつながりうる危険・違法な行為はしないでください。

【法令・規範の遵守】

- ・インターネットや各種媒体等における不適切な言動や情報発信はしないでください。
- ・違法薬物・危険ドラッグ類（脱法ハーブ類を含む）の所持や使用はしないでください。
- ・その他各種ハラスメント行為や性犯罪、詐欺等の犯罪行為はしないでください。

【カルト／悪徳商法】

・パーティーやセミナー等で誘いかけ、徐々に正体をあらわします。特に社会経験の少ない学生は悪徳商法の標的とされ易いので、個人情報決して教えず、怪しいと思ったら断るか、無視してください。

いずれも、軽い気持ちからの行為が、取り返しのつかない事態を招くこともあります。本学の学生として、日常生活に際しても責任ある行動に留意してください。

本学では、学生生活を送るうえで、悩みや困難にぶつかった時に気軽に相談できる窓口を設置しています。一人で悩まずに相談してください。

○学生相談窓口に関すること

相談支援研究開発センターウェブサイト <http://dcs.adm.u-tokyo.ac.jp/>